

## 1 個人:3件

(敬称略:五十音順)

氏名	所属等	功績の概要
堤 千賀子	茨城県メディア教育指導員 連絡会 会長	多年にわたり茨城県青少年安心・安全ネット利用促進連絡会の座長として、PTA・電気通信事業者などの連携強化を図り、同会の円滑な運営や有益な助言・指導を行うとともに、青少年の情報リテラシーの向上に尽力するなど、インターネットの利用環境の整備に多大な貢献をした。
毛利 靖	つくば市立みどりの学園 義務教育学校 校長	つくば市をICT教育先進自治体に育成するなど、広くICT教育の普及展開に努めるとともに、教育施設における公衆無線LAN環境の有効性について積極的に周知啓発を行うなど、関東管内のICT利活用環境の整備促進に多大な貢献をした。
八代 一浩	山梨県立大学国際政策学部 教授	教育現場において生徒が多様な考えに触れる機会の確保の重要性に着目し、臨場感のある遠隔授業を実現するシステムを開発するとともに、精力的に合同授業を実践するなど、地域の子どもたちの学習環境向上を通じてICTを活用した地域の情報化に多大な貢献をした。

## 2 団体:2件

(敬称略:五十音順)

団体名	代表者	功績の概要
特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター	代表理事 大沢 十八	地域の課題や市民ニーズの把握に努め、多言語音声翻訳システム活用講座などを企画運営するとともに、市民にICTの理解を醸成する場を提供し、県内におけるICTの利活用の促進並びに地域の産業発展に多大な貢献をした。
山梨県総務部情報政策課	課長 渡邊 雅人	公衆無線LANによる情報収集の利便性や有効性を強く認識し、県が主体となり、観光拠点及び防災拠点への整備を行うとともに、ICT利活用の有効性を県民に周知する場を多数設けるなど、地域におけるICT/IoT利活用の推進に多大な貢献をした。